

平成21年度 特定非営利活動に係る事業報告

事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(千円)
(1) 周辺地域の産業を生かした門前市の復興事業	第3回、第4回の上総国さすがり市を開催した。一宮および周辺地域の物産や伝統工芸の販売と紹介、青空食堂、イベントなどのほか参道の空き店舗をギャラリーとした展示をおこなった。テント50張りを購入した。	21年 4月12日 10月25日	玉前神社鳥居前より国道までの参道	各40名程度	不特定多数の地域住民 推定人数 各3000名	495
(2) 歴史的建築物を利用した立ち寄りコーナー等の開設事業	旧魚民の空き店舗を利用し、宵宮において模擬店を出店した。大晦日から元旦にかけては初詣参拝者の休憩処としてサービスと地域の情報を提供した。また大黒屋の協力で展示・販売もおこない参道の雰囲気づくりをした。	21年 9月12日	玉前神社参道	10名程度	不特定多数の地域住民  不特定多数の地域住民および遠方からの参拝者	77
(3) 一宮コンシェルジュシステム(観光システム)の構築事業		12月31日 22年 1月1日		10名程度		35
(4) 旧社務所の再生・活用事業	岩瀬建築による部材の状態調査をおこなったほか、もば建築文化研究所とプロジェクトチームにより候補地の策定や助成金の申請をおこなった。 啓発活動として「第1回白寿庵再生のつどい」を開催し、古建築に関する講演や和室での遊びをおこなった。	22年 2月28日	公民館和室	15名程度	およそ40名	33
(5) 広報事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さすがり市の開催に合わせ、ポスター、チラシを配布した。</li> <li>・イベントに応じ各新聞社、雑誌、タウン誌等、Webに広報活動をおこなった。</li> <li>・ブログの更新による広報活動をおこなった。</li> <li>・「さすがりNEWS」Vol.3～Vol.7を発行した。</li> </ul>	随時 HPIは通年	町内および周辺地域	数名程度	不特定多数	20
(6) その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化・芸術の振興を図る事業として佐藤峰子氏のソプラノリサイタルをおこなった。</li> </ul>	21年 7月12日	ホテル一宮ソーサイドオーツカ	15名程度	一宮町と県内および都内 300名  地域住民 30名	500
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産品の開発事業として商品化を目的とした葛餅の研修をおこなった。</li> </ul>	9月28日	佐原	7名程度		22
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町づくりの推進を図る事業として町の後援により、町おこしの参考例として茨城県常陸太田市の鯨ヶ丘商店街へバスツアーをおこない、その取り組みを見学した。</li> </ul>	10月28日	鯨ヶ丘商店街	6名程度		62